

# 琉大生が作りました通信

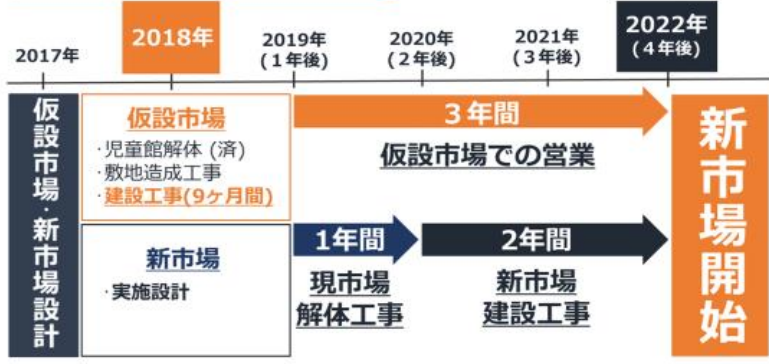
# Ryu-Tu

Vol.1 2018.11.

## ■はじめに

この新聞は、第一牧志公設市場を中心に活動（裏面参照）を行っている琉大生が作成したものです。  
 今年、第一牧志公設市場は再整備の年を迎えています。本紙では、表面見開きに市場再整備に関する簡単な説明、裏面には新公設市場・仮設市場についての情報をまとめてお伝えします。この機会に、市場について多くの方々に関心を持っていただけたら幸いです。

## ■再整備の流れ(4年間)



琉球大学  
H30年ちゅらプロ採択学生チーム  
TEAM  
ごまるよん。/  
- Sociology 主催

ちよっと、  
市場の未来作ってくる

# 100年 つづく 公設市場 ミーティング



現在、第一牧志公設市場の再整備が計画されています。この機会に、公設市場の未来について考えてみませんか？

**日時** 2018年11月27日(火)  
19時～(1時間半程度)

**場所** 那覇市ぶんかテンプス館 3階会議室

**参加資格** 公設市場の周辺に在住・在勤・在学の方  
公設市場の未来を考えてみたい方！

**費用** 無料

**申込** 要(定員35名)  
※応募者多数の場合は抽選となります場合があります。  
締切 2018年11月13日(火) 17時  
氏名・年齢・所属・住所・連絡先を記入の上メールにてお申し込み下さい。  
宛先: 5maru4sociology@gmail.com



ごまるよん。とは、琉球大学法文学部人間科学科社会学専攻所属の地域づくりに興味がある人で結成したチームです。「思い立ったら即行動をモットー」に全力で活動中です。

ごまるよん。の活動日誌  
Twitter → @5maru4  
Facebook → ごまるよん。で検索

# 公設市場・市場再整備の概要を説明します。

## 第一牧志公設市場について

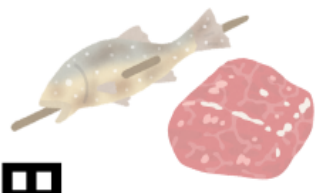
■第一牧志公設市場とは？  
 第一牧志公設市場は、沖縄県の食材が一同に集まり「沖縄の台所」として60年以上の歴史を持ち、沖縄の「食」を体感でき、地元の方にも親しまれています。また、那覇最大の観光スポットとなっています。



## 市場再整備について2

■予算はどのくらいかかるの？  
 平成29年3月時点で、

**26.8億円**を予定しています。



(那覇市第一牧志公設市場再整備事業基本計画より)

		概算事業費	備考
新設市場建設費	建設工事費(建築)	7.6億円	平成29年度新営単価で概算
	建設工事費(電気・機械)	6.7億円	平成29年度新営単価で概算
調査設計監理費		1.5億円	平成29年度概算基準で概算
既存施設撤去費		0.8億円	平成29年度新営単価で概算
仮設店舗設置に伴う経費		5.2億円	見積結果を採用
移転に伴う補償額算定調査費等		2.8億円	見積結果を採用
移転に伴う補償費		2.2億円	類似事例等から概算
合計		26.8億円	

## 市場再整備の理由

### ■どうして再整備するの？

1950年に開設された公設市場は、1972年の建替えにより現在の建物になっています。  
 しかし建物や設備の老朽化により、早急な再整備が必要な状況にあることから建て替えが決まり、新たな公設市場が作られようとしています。

## 市場再整備について

### ■再整備の日程は？

今年の7月から、仮設市場建設に向けての工事が進んでおり、2019年4月から、仮設市場での営業開始を目指しています。新市場の営業開始は2022年を予定しております(詳しい日程は表紙にあります)。



## 再整備の基本方針

### ■再整備の基本方針

- ① 沖縄食文化を継承・発展する市場づくり
- ② 観光地としての魅力向上に寄与する市場づくり

### ■施設の将来像

市民・県民・観光客の交流と学びを育むための那覇の大市場(ウフマチ)の創造

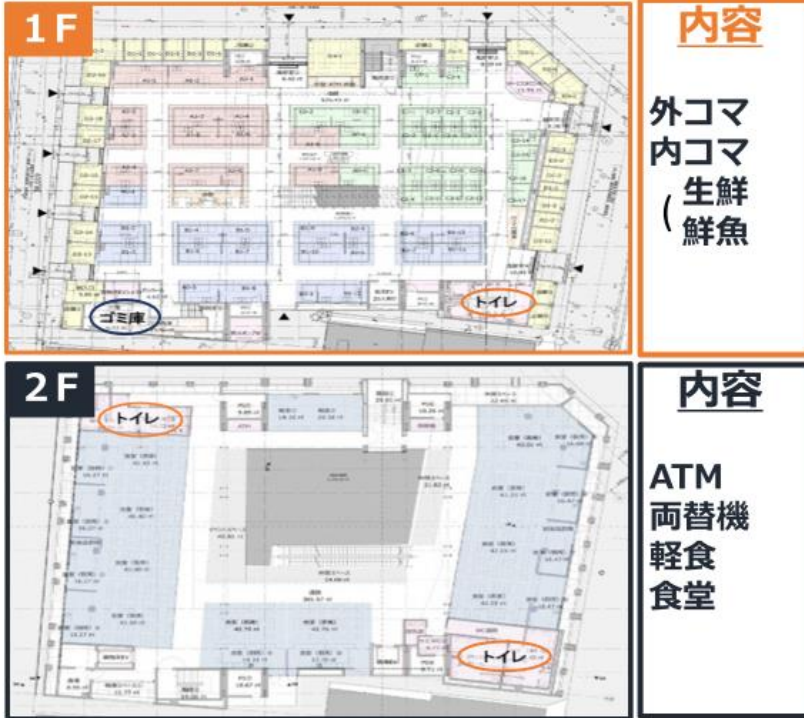


# 新公設市場について

4年後の**2022年**に、**新たな第一牧志公設市場**がオープンします。那覇市は、新公設市場が沖縄の食文化を継承・発展させ、様々な人々が訪れる場所になる事を目指しています。

2018年現在は実施設計を行っており、内装やごみ問題・トイレの設置について検討中です。

## ■内装について



3Fは倉庫・食肉処理業務スペースを予定しています。

## ■公衆トイレ・ゴミ庫について

現在、公設市場とその周辺では公衆トイレが不足しているため、新公設市場では**1階に1つ、2階に1つ、3階に1つ**設置する予定です。また多様なニーズに対応できるバリアフリーの公衆トイレについても現段階で検討されています。

**ゴミ保管庫の配置は1階**、また**ゴミの搬入・搬出を屋内**に配置する予定です。理由としては、迅速なゴミの収集、保管が容易になり、不法投棄の監視も可能になるためです。

## ■アーケードについて

### アーケード問題とは…

→新公設市場建設の際に、公設市場周辺にかかっているアーケードを外すこと、またアーケードを設置するのか、誰が設置コストを負担するのかという問題。

### アーケードに関するQ&A

**Q. アーケードをもう一度整備する場合の費用は誰が負担するの？**

**A. アーケードをもう一度設置する場合は約2億4000万円のごすとかかります。那覇市からは約2500万円の補償金が受けられますが、残りを誰が出すかは検討中です。**

**Q. 現在のアーケードは誰がいつ設置したの？**

**A. 現在のアーケードは、各通り会が1970年代後半～80年代にかけて設置したものです。**

**Q. 新公設市場にもアーケードはかけるの？**

**A. 日・雨除けやその他の理由のためにアーケードを欲しいという声も大きいですが、市と通り会が未だ検討中です。**

現在のアーケードの様子▼



# 仮設市場について

仮設市場はにぎわい広場の跡地に建設され、**平成31年度からの3年間**の営業が予定されています。(詳しい日程は表面に記載)

外装のイメージ▶



また、仮設市場の各店舗の配置が抽選より決定しました。下記の図が仮設市場内装の平面計画図です。



## ■にぎわい広場について

### にぎわい広場の歴史

1969年～2001年まで営業していた第二牧志公設市場跡地に建設されたのがにぎわい広場です。その後、児童館が併設されるなど、住民の憩いの場となっていました。

現在は、仮設市場の建設工事が始まっています。

### 工事車両の経路

地域住民の皆さんにとっての懸念の一つである工事車両の経路ですが、現在様々な案が出ています。

- ① 開南交差点から浮島通りを通る案
- ② のうれんプラザから浮島通りを通る案
- ③ JALシティーホテル方面から入る案



### 工事の進捗状況

児童館の解体工事は終了しています。写真は現在の広場の様子です。(撮影日2018/10/19)

